

forum かわあばん

発行：(一社)福井県建築士会 〒910-0854福井市御幸3-10-15(福井県建設会館) TEL(0776)24-8781/FAX(0776)24-9570
E-mail : info@fukuiken-kenchikushikai.or.jp HP : http://www.fukuiken-kenchikushikai.or.jp/

お知らせ

令和5年度 定時総会

令和5年度 定時総会を開催いたしますので、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

なお準備の都合もありますので、出欠の有無をすでに送付しています返信用ハガキにて5月12日(金)までに必着するようお願いいたします。特に欠席の方は必ず委任状をお送りいただきますようお願い申し上げます。

と き：5月26日(金) 13:30～

と ころ：福井県建設会館4階 大会議室

表 彰 式：功労者の表彰

議 事：

1. 令和4年度事業報告及び決算に関する件
2. その他

* 総会終了後懇親会を行います。

お知らせ

ふくいヘリテージマネージャー養成講座 受講生募集予定

歴史的建造物の調査・改修・活用について、講義と演習で総合的かつ実践的に学びます。60単位の修了者には『ふくいヘリテージマネージャー』としての資格が認定されます。CPD60単位も取得できます。

新型コロナで延期され、4年ぶりの実施予定です。今後数年間の予定はありませんので、今年度の受講をお勧めします。

受 講 料：福井県建築士会正会員は3万円、左記以外は4万円

と き：令和5年7月8日、29日、8月5日、19日、9月2日、3日、30日、10月14日、21日、11月4日、18日、12月16日

会 場：講座は福井市内、実習は県内各地で。

募集人員：30名

5月中旬から受付開始、締め切りは6月末の予定です。

詳細、募集要項は6月号かわあばんでお知らせ予定です。

申込・問合先：福井県建築士会事務局



お知らせ 令和5年度 一級・二級・木造建築士 定期講習について

定期講習は建築士法により建築士事務所に所属する建築士が3年に1回必ず受講しなければいけないこととなっております。

令和2年度中に受講された方は、令和5年度中に受講する義務があります。未受講の方は建築士法違反になりますので、対象の方は必ず受講するようお願いいたします。

建築士会では右記のとおり4回の開催となります。受講される方は早めの申込みをお願いします。申込書は福井県建築士会のホームページからダウンロードできます。

と ころ：福井県中小企業産業大学校（福井市下六条町16-15）

受 講 料：12,980円 受 付：随時行っています。定員に達し次第締切させていただきます。

講義方式：第1回、第2回、第3回、第4回（DVD講習） ※CPD単位が6単位つきます。昼食を用意しています。

第1回 令和5年 6月30日(金)(定員70名)

第2回 令和5年 9月26日(火)(定員70名)

第3回 令和5年10月31日(火)(定員70名)

第4回 令和6年 2月27日(火)(定員30名)

お知らせ 既存住宅状況調査技術者講習開催のご案内

平成28年6月に宅地建物取引業法が一部改正され、平成30年4月から既存住宅の売買時に「既存住宅状況調査」の説明が義務付けられました。調査の実施は、登録機関の講習を終了した建築士のみ認められる新たな建築士業務です。今年は令和元年度に資格取得された方の3年目の更新時期となります。下記のとおり更新講習3回と新規講習1回を計画しました。是非受講していただきますようご検討ください。

新規講習 CPD5単位(定員24名)

と き：令和6年1月23日(火) 9:30～17:00

と ころ：福井県中小企業産業大学校 第1中教室

受講料：Web申込…21,450円(税込)、郵送申込…22,000円(税込)

更新講習 CPD2単位(定員24名)

と き：令和5年8月22日(火)、10月17日(火)、11月21日(火) 13:30～17:00

と ころ：福井県中小企業産業大学校 第1中教室

受講料：Web申込…17,000円(税込)、郵送申込…17,600円(税込)

申込方法：日本建築士会連合会HPよりお申し込みください。http://www.kenchikushikai.or.jp

問 合 先：(一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781まで

【定期報告の必需品】風速計、CO₂測定器等貸出

会員 1,000円/日・非会員 3,000円/日

建築設備の定期報告に必要な、風速計(熱線式)、照度計、CO₂測定器、非常灯引張棒の4点セットを会員特典付きにて、貸出開始致します。器具は全て日本製ですので安心して使用可能です。

利用の際は、建築士会事務局の方へお問い合わせ下さい。

TEL 0776-24-8781

情報提供コーナー

●木造建築物の必要壁量等の基準(案)のQ&A公表及び早見表の修正について

日本建築防災協会HPに基準(案)を補足する技術資料が公表されました。URL:<https://www.kenchiku-bosai.or.jp/sportal/zehwall/>

●屋根の改修に関する建築基準法上の取扱い及び屋根の改修に係る設計・施工上の留意事項について(国住指発第595号及び国住指発第596号) 屋根ふき材のみの改修を行うなど、法第2条14号に規定する大規模の修繕及び同条第15号に規定する大規模の模様替に該当しない屋根の改修を行う際には、確認申請が不要他。

令和5年度 監理技術者講習 開催のお知らせ



本講習は公益社団法人日本建築士会連合会が国土交通省より「監理技術者講習」の登録講習機関の認可を受け、福井県建築士会が開催するものでございます。本年度は右記の日程表のとおり開催いたします。特に、一級建築士、1級建築施工管理技士、1級電気工事施工管理技士、1級管工事施工管理技士等の建築工事分野でご活躍されている監理技術者を対象に、実務に役立つ充実した内容の講習を行いますので、この機会に多くの建築施工系監理技術者の受講をお願いいたします。

受講申込：随時行っています。

受講料：テキスト・講習修了ラベル代込、税込

土木系の監理技術者の受講も可能です。

・WEB申込み…9,500円/1名 ・郵送・窓口申込み…10,000円/1名

講義の内容：DVDによる講義+修了試験(計360分)行います。

申込み方法：日本建築士会連合会のホームページで「監理技術者講習」の申込ページをご覧ください。<http://www.kenchikushikai.or.jp/>

※企業一括申込み(2名以上)が可能です。詳しくは下記まで電話下さい。

問合せ先：(一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781 まで

◆令和5年度監理技術者講習 日程表

会場	開催日		
福井	4月5日(水)	6月7日(水)	8月2日(水)
	10月4日(水)	12月6日(水)	2024年2月7日(水)
敦賀	6月21日(水)	10月24日(火)	2024年2月21日(水)

福井会場/第2演習室(定員18名) 敦賀会場/会議室(定員15名)

◆会場所在地

【福井会場】福井県中小企業産業大学校
(福井市下六条町16-15)
【敦賀会場】プラザ萬象(敦賀市東洋町1-1)

▶講演会案内

一乗谷朝倉氏遺跡の町並復元

講師：国京 克巳 先生

とき：令和5年5月6日(土) 14:30~15:30

ところ：一乗谷朝倉氏遺跡博物館 分館講堂(旧資料館)

40年前の画期的な町並み復元から、近年の朝倉館唐門修理、さらにいま話題の朝倉館庭園ガラス製回遊・鑑賞台まで、設計者として長きに渡り関わられた一乗谷朝倉氏遺跡について、当時のエピソードとともにお話しいたします!

受講料無料、分館入館は無料

●復元町並見学会 16:00~17:00(国京先生解説)

入園料330円(博物館共通割引あり)は各自負担

*上記講演会前の13時から、同会場で開催するふくいヘリテージ協議会総会も傍聴可能です。

総会、講演会、見学会の参加申込は5月4日までに

ヘリ協事務局 ono-km@beach.ocn.ne.jp にメールください。

歴史まちづくり講演会の動画を公開

『私が考える歴史まちづくりの意義と活動』(約1時間半)

歴史的風致を維持・向上させ、後世に継承するための活動に対して、興味関心を高め、地域の文化振興に寄与するために講演会を開催しました。

講師：内田美知留氏 全国ヘリテージマネージャー協議会副委員長

共催：福井県建築士会、ふくいヘリテージ協議会

ご覧になりたい方は、ふくいヘリテージ協議会HPの

<https://www.fukuiken-kenchikushikai.or.jp/fukuheritage/archives/2661/>

または、右のQRコードからご覧ください。

令和6年3月末まで視聴可能の予定です。



福井市では住宅の建替えを支援しています

福井市では、旧耐震基準の住宅を除却した敷地に、住宅を新築する方に対して補助をしています。建替で元気なまちを維持しましょう。

要件など▶●契約前の申請であること ●子育て世帯、新婚世帯、U・Iターン世帯または被災者世帯*であること ●居住誘導区域内で旧耐震基準の住宅を除却し、新築住宅に建替えること ●申請の年度内に除却工事を完了する住宅であること ●申請の年度内に新築住宅に関する確認済証の交付を受けること ●申請の年度又は翌年度中に、新築住宅で居住を開始すること ●市内業者の請負工事であること ほか

*子育て世帯…18歳未満の子を含む世帯

新婚世帯…入籍後10年未満の夫婦を含む世帯

U・Iターン世帯…県外から転入して2年以内の世帯(転入するまでの1年以内)

県内に住所を有していない者)

被災者世帯…自然災害に起因する災害証明書(災害発生から2年を経過していないもの)の交付を受けた住宅に当時居住していた者を含む世帯

【福井市建替住宅取得支援事業】



お問い合わせ先：福井市住宅政策課 TEL.0776-20-5571

令和5年度 住まいづくりの支援制度について

福井県内で活用可能な住まいに関する支援制度(補助・融資制度等)を紹介します。住宅の建設、リフォーム等の計画を立てる際の参考にしてください。

詳細は福井県HP(右記QRコード)をご確認ください。

お問い合わせ先：

福井県土木部建築住宅課 住まいづくりグループ

TEL 0776-20-0506 FAX 0776-20-0693

E-mail kenjyu@pref.fukui.lg.jp



【1970~90年代の県外建築家の作品紹介②】



N邸にて(1999.10)



N邸全景(北側正面より)

いそぎ あらた

磯崎 新：勝山のアートに満ちた「N邸 1983」

建築家のことば/「雪国。そこにはまったく異なる建築的対応が必要とみえるのだが、コンクリートの構造体であるかぎりでは、結露以外に変わった条件はない。そこで、手なれたヴォールト屋根をここでも使用する。設計者への注文は、美術愛好家たちのためのサロンをつくることである。壁、天井ともにコンクリート打放しのまま。それに、多くの版画コレクションがかけられる。そして、いまではこの近傍の文化的な中心となりつつある。」 『福井の小コレクター運動とアートフル勝山の歩み』(2015)

建築家・磯崎 新(1931~2022)は大分県に生まれ、東京大学大学院にて丹下健三に師事し、黒川紀章らと「東京計画1960」に関わり、大学院修了後「日本万国博覧会お祭り広場」のプロジェクト等に参加した。1963年に磯崎新アトリエを設立し、「旧大分県立図書館(現・大分アートプラザ)1966」や「群馬県立近代美術館1974」(共に日本建築学会賞)など話題作を次々発表し、王立英国建築家協会(RIBA) ゴールドメダル(1986)やブリトカー賞(2019)等を受賞した。また60年代の言説をまとめた「空間へ」(1971)を始め、著作集や建築論集を数多く遺す。磯崎の住宅作品は比較的少ないものの、勝山市にて、アート展示も兼ねた住宅「N邸」が1983年に竣工した(RC壁式構造2階建、構造：川口衛、施工：鹿島建設、掲載誌：「GA houses 14」1983/7、「SD」1984/1)。その特徴的な半円形窓からの光は、ヴォールトから垂直へと繋がるコンクリート壁に陰影と豊かな表情を与え、芸術コレクションと鑑賞者を包み込む。『アートフル勝山の会』会員のコレクターN氏は、この自邸を開放し、「磯崎新展1999/10」開催では、2度目の来勝となる磯崎自身のレクチャーも実現したほか、岡本太郎をはじめ、多くの来勝した芸術家と交流し、勝山の地で育まれたアートに満ちた空間がここに在る。

(廣瀬廣嗣/株東畑建築設計事務所)

廣瀬廣嗣・野中裕介・川端秀和・朝日海秀・市川秀和

